

＼ボランティアさんの**温かさ**がぬくぬく／

なないろカフェバンバン



こんな方に来てほしい！

- ・ 一人でご飯を食べる、外に出る機会がない
- ・ 子供が大きくなって、今は夫婦もしくは自分のみ
- ・ 将来頼れる人がいない



仲間と共に**楽しい時間**を共有できる場

それが、**なないろカフェバンバン**さん



コーヒーとデザートがついて
500円(20食限定)

生きるのに大切な**食事**。

みんなで食べることによって、**美味しさ**と**楽しさ**が産まれる。
そして繋がりを持ってほしいという願いが込められています。

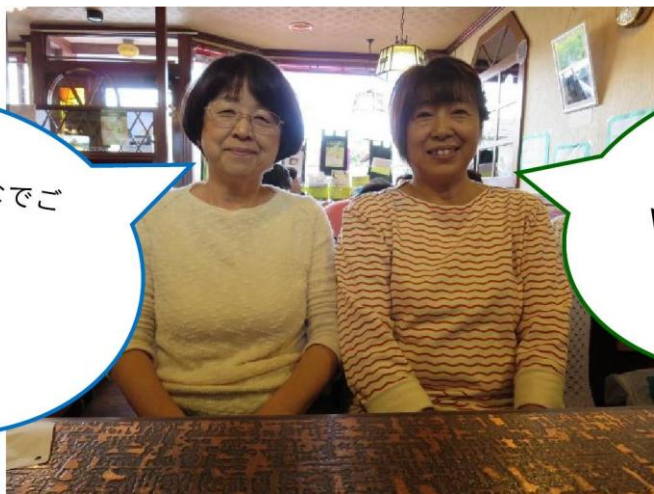
食事はボランティアの方が作っています！人の**温かさ**を感じる場所です。

9月30日 お昼のお客様



若い世代も集う！

生活支援コーディネーター 朝見 文子さん 飯田 博子さん



営業後、みんなでご飯を食べながら見る窓の景色に幸せを感じます。

同じ想いの仲間に出会えることが幸せです。

将来の夢

- ・バンバンを中心地として、東西南北に地域交流の場を広げること
- ・家で孤独を感じる老人+鍵っ子の子どもにも利用してもらおう

なないろカフェバンバン



みつけた！～幸せのかけら～

なかまと一緒に楽しくわいわい！

その1

なないろカフェバンバンでは、ランチや食後のにぎわいと談話を一緒に楽しむがあつまる場所！ランチの後には介護予防教室として、折り紙教室や、映画上映会などのイベントを開いています！

実は一番楽しんでいるのはボランティアさん

その2

ボランティアさん中心で、1日4~5人で運営している。利用者さんから「利用する側から、提供する側もやりたい！」という申し出のほか、利用者さんを勧誘なさることもあるとのこと。お昼時の楽しみとして、スタッフさんは喜んでいらっしゃるそうだ。

「なないろカフェバンバン」は広がりたい！

その3

現在は主にお年寄りの方を対象にしているが、子どもたちにも、放課後の学童保育の様な、おやつ付きで宿題を見てあげることが出来る様な居場所、世代間交流が出来る様な居場所を作っていきたい、と理想を語る。今は数少ないなないろカフェバンバンさんであるが、もっといろんな地域に広がって、もっと仲間を広げていきたい！
...そのためには休止状態の喫茶店などを知っていたら教えて欲しいそうだ。

幸せのかけらは楽しくごはんと出会うこと！

その4

「幸せを感じるのはどのような時？」と事業の中心を担っている方聞きました。朝見さん曰く「仲間と一緒に楽しくご飯を食べる時」だそう。生活の大切な場面である食事を、仲間と景色を眺めながら、談話しながら楽しく食べることが幸せを感じるとおっしゃっていました。また、飯田さんは「出会うことが幸せ」だそう。初めての人と出会うことをはじめ、いろいろな感情や価値観を仲間と共有し、つながることが、一つの幸せ感につながっていくとお考えがあるそうだ。

人それぞれの幸せを感じることは十人十色ではあるが、
いろいろな色に触れることで幸せが広がっていく！

<編集者談>

私たちのテーマ「地域×資源」の幸せを広める活動を探して、「なないろカフェバンバン」さんを紹介することに携わらせていただきました。飯田さんのおっしゃられる通り、「幸せ」を感じることには一人では限界があるように感じます。地域(みんな)×資源(みんな)=幸せの実感が広がるのでしょうか。(文責:ぎーやな)